

2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福岡県 】

学校名【 小竹町立小竹中学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ V (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	小竹町立小竹中学校・第2学年1, 2組・46名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (道徳・理科) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピックを題材にした道徳科や金メダル・銀メダルの素材を銅から作るという理科の授業を通して、スポーツに対する興味・関心の向上を図る。
5 取組内容	<p>【道徳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自分の弱さと戦え」 車椅子テニスプレイヤー：国枝慎吾選手から学ぶ <p>【理科】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「オリンピック・パラリンピックと同じ方法で金・銀メダルの素材を作ってみよう」 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>銅板 → 銀色(亜鉛メッキ) → 金色(黄銅)になる実験</p> </div>

<p>6 主な成果</p>	<p>○オリ・パラ教育について、体育科だけでなく他教科からのアプローチができた。</p> <p>○オリンピック・パラリンピックに対する興味関心を高めることができた。(生徒の感想より)</p> <div data-bbox="507 235 1342 521" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>メダルが、金や銀じゃない争いにおどろきました。 銅色から銀色に変わる瞬間と、銀色から金色に変わる瞬間が、とてもはかがありました。すごくおもしろかったです。 少しショックだったけど、すごいなと思いました。 このようなオリンピック・パラリンピックにまつわる事に興味を覚えました。調べてみたいなと思いました。</p> </div> <div data-bbox="507 533 1166 768" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>オリンピックとパラリンピックのメダルがああいう風に作られているのを知って面白かったです。 しかも、楽器などに使われてたりと身近にある、親近感が湧きました。</p> </div> <div data-bbox="507 779 1334 1227" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>オリンピックの金メダルが本物の金じゃないと知ってとてもびっくりしました。しかも理科室にあるものでつくってるなんてホントにびっくりです。あんなに実験だったけど楽しかったです。来年のオリンピックがもっと楽しみになりました。 オリンピックのときは、まじまじとメダルを眺めてみたいと思いました。</p> </div>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<p>○生徒にとってオリンピック・パラリンピックを身近なものにするために、多方面からのアプローチを試みた。(道徳科・理科)</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>○教材教具の開発。 ○年度途中からの取組であったので、一年間を通した計画が必要。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>○検討中</p>